

(リスクアセスメント) P P ア ス コ ン 作 業 手 順 書

会社名	中日ハイウェイメンテナンス古屋株	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具	使用材料
作成日	平成24年4月26日	2tトラック、3tトラック、3tダンブ	1t振動ローラー、プレート60kg	保護帽、手袋、安全靴、安全チョッキ、保護眼鏡、保護マスク ブレーキ付き台車	PPアスコン、乳剤、 ガムテープ
改訂日	令和1年5月31日				
作成者	脇田 恭輔				
必要資格等	運転免許(旧普通)、運転免許(中型)、振動工具、ローラー、職長教育講習			作業人員	5名
備考					その他

可能性	1.ほとんど起きない(5年間に1回程度)	2.たまに起きる(1年に1回程度)	3.かなり起きる(6ヶ月に1回程度)
	頻度率:1	頻度率:2	頻度率:3

軽微(不労災害)	重大(休業災害)	極めて重大(死亡・障害)
危険度:1	危険度:2	危険度:3

評価	対策変更の必要なし	対策が必要	即座に対策が必要
	1~2	3~4	5~9

作業工程	No	単位作業とその手順	危険有害要因(予測される災害・事故)			危険有害要因低減対策			誰が		評価		参考図
			可能性	重大性	評価	可能性	重大性	評価	点検・確認	重大性	評価		
準備作業		・作業前ミーティング											
	1	新規入場者のチェックをする。	現場、施工方法等について十分な知識を有していない。	2	2	4	・新規入場者の教育。	職長	1	2	2		
	2	健康状態を確認する。	風邪、飲酒等により正常判断が出来ない。	2	1	2	・体調の確認、アルコールチェックを行う。	職長	1	1	1		
	3	服装、保安用具の点検をする。	自発光チョッキの球切れがある。からまんでーの音が鳴らない。	2	1	2	・全員で点検を実施する。	全員	1	1	1		
	4	機械、工具等の点検をする。	機械、工具が現場にて稼働しない。	2	1	2	・作業前点検を行い、機械、工具の点検をする。	全員	1	1	1		
	5	朝礼、KYミーティングを行う。	漠然と現場に入り事故を起こす。	2	1	2	・KYミーティングにて危険箇所を確認する。	全員	1	1	1		
	6	作業手順の確認をする。	各自の作業が分かかっていない、現場で不安全行動を起こす。	3	2	6	・個人の作業内容、作業手順を確認する。	全員	1	2	2		
	7	規制協定書の確認。	協議書通りの規制でない。	2	2	4	・規制作業内容の確認。	全員	1	2	2		
	8	車両点検、荷姿チェックをする。	作業車の積荷、スペアタイヤの落下	2	2	4	・車両点検、荷姿チェックを自主メンテ職員にて行う。	全員	1	2	2		
移動		・現場への移動											
	1	交通ルールを守り運転する。	人身、物損事故。	2	2	4	・NEXCOの員であることを自覚して運転する。	運転者	1	2	2		
	2	高速道路に入る前にプレート区域の確認。	プレート区域外使用。	1	2	2	・車両点検時、荷姿チェック時に確認しておく。	全員	1	1	1		
	3	規制進入時は保安員の指示で進入する。	一般車の追突、規制内への誤進入。	3	1	3	・保安員は適切な誘導を行う。	保安員	1	1	1		
	4	ハンドル切、サイドブレーキ、軸止めを必ずする。	車両が動いて、他のものに接触する。	3	2	6	・うっかり防止君、3点確認プレートの明示。	全員	1	2	2		
	5	規制内での移動。	車両同士との接触。	2	2	4	・車両の移動は必ず保安員の指示に従う。	運転手	1	2	2		
			車両と作業員の接触。	2	2	4	・保安員は運転手から見える場所で誘導を行う。	保安員	1	2	2		
本作業		・常温合材補修											
	1	適切な保護具の着用。	保護具未装着によるけが。	1	2	2	・適切な保護具の着用確認。	全員	1	2	2		
	2	職長は、安全管理に心がける。	作業員の不安全行動。	1	1	1	・職長は作業より、安全管理・仕上げ具合に留意する。	職長	1	1	1		
	3	作業範囲をマーキングする。	一般通行帯に背を向けて作業を行う。	2	2	4	・方が一の場合の退避場所、方向の確認。	作業員	1	2	2		
	4	マーキング位置にあわせ養生をする。	養生を行う際、体の一部が規制外に出してしまう。	2	2	4	・周囲、規制範囲の確認の徹底。	作業員	2	1	2		
	5	乳剤散布。	散布時に作業箇所以外に乳剤散し、第三者被害。	2	2	4	・風向き、養生の確認を行う。	全員	2	1	2		
	※	※ 荷前場から現場までの運搬を台車を用いて作業する。	台車が勝手に動いてしまう。	2	2	4	・ブレーキの付いた物を使用する(ブレーキ無しは持込不可)	作業員	1	1	1		
	6	常温合材を敷きならす。	レーキ作業員と手元作業員の接触。	2	3	6	・お互い周囲を確認して作業する。	全員	1	2	2		
	7	プレートをを使用して転圧する。	機械と作業員との接触によるケガ。	2	3	6	・機械作業員以外機械には近づかない。	全員	1	2	2		
	8	ハンドガイドローラーを使用して転圧する。	機械と作業員との接触によるケガ。	2	3	6	・機械作業員以外機械には近づかない。	全員	1	2	2		
	9	仕上がり状況を見て、再度常温合材を敷きならす。	作業員同士との接触。	2	2	4	・お互い周囲を確認して作業する。	全員	1	2	2		
	10	プレートをを使用して転圧する。	機械と作業員との接触によるケガ。	2	3	6	・機械作業員以外機械には近づかない。	全員	1	2	2		
	11	ハンドガイドローラーを使用して転圧する。	機械と作業員との接触によるケガ。	2	3	6	・機械作業員以外機械には近づかない。	全員	1	2	2		
	12	プレートをを使用して仕上げ転圧する。	機械と作業員との接触によるケガ。	2	3	6	・機械作業員以外機械には近づかない。	全員	1	2	2		
移動		・現場離脱											
	1	清掃	ゴミが目に入る。	2	1	2	・保護眼鏡等を使用する。	作業員	1	1	1		
	2	後たがずけ	作業車の荷の落下。	2	2	4	・車両移動前、荷姿チェック時に確認しておく。	全員	1	2	2		
				2	2	4	・ロープがけは必ず車線と反対側から行う。	全員	1	2	2		
	3	作業車両離脱	一般車両との接触。	2	2	4	・車両の移動は必ず保安員の指示に従う。	運転者	1	2	2		
							・保安員は運転手から見える位置に立つ。	保安員	1	2	2		
準備工		・準備工											
	1	材の積み込み	フォークリフトに接触	2	2	4	作業区間の確認	全員	1	2	2		